

新原・奴山古墳群



「つやぎ観光馬車」に乗車。美しい田園景観の中に点在する新原・奴山古墳群は、「『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群」の構成資産の一つ

トルコギキョウのハウス

春と秋に出荷されるトルコギキョウ「パステルムラサキ」は全国的に有名。年間約50万本が生産されている



福津市は花の生産も盛ん。「JAむなかた 花き部会」では、地域の園児や高齢者を対象とした花育活動にも取り組む

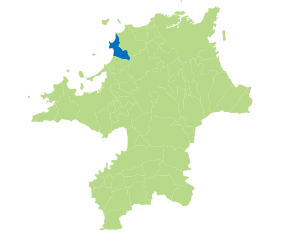
津屋崎千軒



江戸から昭和初期に海上交易と塩田で栄えた津屋崎千軒を散策。津屋崎地区の歴史文化、人の温かさに魅了され、移住する人が増えている



移住者の皆さんと懇談。古民家を改築して移住希望者に貸し出す「古民家再生プロジェクト」は、美しい町並みと地域コミュニティの存続にもつながっている



福津市

平成28年4月22日



1874(明治7)年創業の「豊村酒造」は地区のシンボルの存在。国内最大級ともいわれる木造の蔵ではイベントも行われる

福津市児童センター FUCSTA(フクスタ)



福間中学校、福間東中学校、津屋崎中学校の生徒会の皆さんとの座談会。福津市は、全小・中学校がコミュニティ・スクールに指定されており、生徒の皆さんは、地域の人々と協働して海岸清掃や子育て体験、防災訓練など、さまざまな課外活動に取り組んでいる



福津ぶどうの樹 鮫屋台 海の彩



毎年恒例の「ふくつの鯛茶づけフェア※」のメニューに知事も舌鼓。福間漁港は、県内有数の天然マダイの水揚げ量を誇る ※フェアは6月で終了



「九州の湘南」と呼ばれる福間海岸は、約2kmにわたって白い砂浜が続く。通りには、カフェなどが並び、ドライブコースとしても人気

団体紹介



津屋崎千軒民俗館「藍の家」保存会

国の登録有形文化財に指定されている「藍の家」を運営する女性グループ。染物屋として1901(明治34)年に建築された建物を「人と文化の交流拠点」として活用。藍染め体験、作品展、コンサートを実施しているほか、古い町並みのガイド役も含め、地域文化の発信を行う



「多様な分野で活躍する皆さんの姿を拝見し、大変心強く感じた。地域の皆さんと一緒に、福津市、福岡県を元気にしていきたい」と知事



「津屋崎千軒民俗館『藍の家』保存会」代表の柴田富美子さん。津屋崎在住60年。まちを思う愛情を子どもたちの世代につないでいきたいと語る



「福津市観光協会ボランティアガイドの会」の堀出太一さん。会では、世界遺産登録を見据え、古代服での古墳ガイドなど、おもてなしを特訓中



「社会福祉法人天真会 いるどり真愛保育園」園長の安徳尊博さん。子どもの「心の根っこ」を育む地域ぐるみの幼児教育を目標としている



「神興東地域郷づくり推進協議会 防犯・防災部会」の大屋滄治さん。通学路の見守り活動を長年にわたり継続。子どもたちにもった感謝状が宝物



「福間地域郷づくり推進協議会 ふくま郷づくりの会」会長の小山勝昭さん。福間海岸の松林保全に取り組む。中学校との協働も実践

地域で頑張る皆さん

対話

小川知事